

## 令和元年度指定管理者評価シート

### 1. 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市美園コミュニティセンター
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市緑区美園4丁目19番地1</p> <p>②施設の設置目的 市民のコミュニティ活動のための施設として設置</p> <p>③施設の概要 【開館】平成28年1月4日 【構造】鉄筋コンクリート造 地上3階建 【敷地面積】5,824.85㎡ 【延床面積】5,095.28㎡ 【主要施設】多目的ホール(定員300名)、第1集会室(定員27名)</p>
(3)指定管理者	公益財団法人さいたま市文化振興事業団
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 平成28年1月4日～平成33年3月31日</p> <p>②指定管理料 平成29年度85,196千円、平成30年度85,196千円、令和元年度86,633千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運營業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況 ・利用者数107,352人(前年度118,417人) ・利用率73.4%(前年度67.9%) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月2日～3月31日は休館した(休館期間の前年度利用者人数10,923人)</p> <p>◇業務実施状況 ・コミュニティ活動、生涯学習活動の啓発及び支援となる自主文化事業の企画と実施 ・コミュニティ活動等の情報提供及び相談対応 ・施設の貸し出し</p> <p>②維持管理業務の状況 ・施設、設備等の保守管理及び修繕を実施</p> <p>③その他の業務 【自主事業】 ・季節で飾るバルーンアート(22)、親子で楽しむネイル・アート(38)、夏休み工作教室(21)、子連れで楽しめるヨガ講座(53)、オカリナコンサート～エトワール達の音楽祭～(175)、小学生タグラグビー体験会(28)等、各種講座を開催 ※( )内の数字は、参加者数 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止事業あり</p>
(6)収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理料86,633千円 (前年度85,196千円)</li> <li>・自主事業収入605千円 (前年度540千円)</li> <li>・その他収入179千円 (前年度217千円)</li> </ul> <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費27,430千円 (前年度26,761千円)</li> <li>・事務費585千円 (前年度579千円)</li> <li>・施設管理費58,480千円 (前年度56,772千円)</li> <li>・自主事業費1,279千円 (前年度1,349千円)</li> </ul>

(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<p>・「屋外の灰皿を撤去してほしい」との要望が寄せられたため、主管課の承諾を得て灰皿を撤去し、受動喫煙の防止を図った。</p> <p>・「併設している教育相談室所有の公用車の駐車位置を変更してほしい」との要望が寄せられたため、教育相談室の了承を得て、駐車位置の変更を実施した。</p>
(8)その他	<p>地域連絡協議会を開催(年2回のところ新型コロナウイルス感染拡大防止のため1回中止)し、地域コミュニティの推進と社会福祉の向上を図るとともに、同協議会にて提案された意見・要望などを生かし、市民ニーズに即応した円滑な施設運営を行った。</p>

## 2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
コミュニティ活動・生涯学習活動の支援となる自主事業企画及び実施	<p>各種講座や朗読映画会等を開催したほか、コミセンまつりやコンサート、和太鼓体験会など、合計55事業を実施し、8,180人の参加者を得た。</p> <p>また、市内17のコミュニティセンターと2つのプラザにおいて、地域支援の場の提供を目的とした「ぐるりパネル展～みなさんの活動をひろく広報しましょう～」を市民活動サポートセンターと協働開催した。</p>
コミュニティ活動等の情報提供・相談対応事業	<p>事業団ホームページや事業団情報誌SaCLaの発行により、施設で実施する講座等を紹介するとともに、コミュニティセンターだよりを月1回発行し、施設の利用情報や施設を取り巻く地域の情報を掲載し、市民への情報提供に努めた。</p> <p>また、施設利用に関する案内以外にも積極的に対応するため、さまざまな意見や要望に対して迅速に問題解決を図れるような工夫を実施した。</p>
施設の貸出	<p>パソコンが苦手な方のために予約の補助、代行を行うとともに、接遇研修等、各種研修の成果を生かし、親切、丁寧な接客を心がけ、施設利用者及び利用率の増加に努めた。</p> <p>また、利用する施設以外のコミュニティ施設で申請、入金ができる「他館申請」サービスにおいては、合計で4,376件、5,142,380円を取り扱った。</p>
施設維持管理	<p>指定管理者基本協定書の仕様書に基づき、施設・設備等の保守点検や清掃を実施するとともに、適切な修繕を行い、安全かつ快適な環境設備に努めた。</p> <p>また、管理運営に必要な物品等について、できる限り再生品を購入するなど、環境負荷の低減に努めた。</p>
市施策事業と連携	<p>さいたま市緑区コミュニティ課との共催で「日光御成道美園大門宿まつり」、さいたま市との共催で「さいたま市ジュニアソロコンテスト」を開催し、市施策事業との連携を図った。</p>
利用者満足度調査	<p>施設利用者には「職員の対応」・「施設・整備」等について、講座参加者には「講座内容」・「今後の希望」等について、それぞれアンケート調査を実施し、利用者の満足度向上に向けて改善を図った。</p> <p>また、アンケート結果や改善内容については、自由に閲覧できるように受付窓口に設置した。</p>

### 3. 評価

#### (1) 指定管理者による評価

利用者が安心・安全、かつ快適にご利用いただけるよう、法令に基づく法定点検のほか、設備や備品等の適正な維持管理に努めました。また、3つのコア機能(生涯学習・地域交流・地域支援)を具体化した「コミュニティ振興プラン」に基づき、地域において学習できる環境及び市民・団体同士が交流を深めることができるような事業を実施いたしました。

今後においては、地域の意見を取り入れながら適切な施設運営に努めるとともに、広報活動の強化を図り、利用者の増加に努めてまいります。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止に関して、さいたま市と連携を図り対応いたしました。

#### (2) さいたま市の評価(評価担当課:市民局市民生活部コミュニティ推進課)

##### 総合評価 (B) ※A~D

##### 1 項目別の評価

①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進  
地域の特徴を活かした事業を展開していた。

②経費の削減  
特に光熱水費の節減に努めていた。

③適正な管理運営の確保  
台風19号や新型コロナウイルスによる施設利用キャンセル対応等の危機管理事案においても十分な能力を発揮した。

##### 2 総合評価

事業計画に沿って適正に管理運営が行われている。また、危機管理事案に対しても適切に対処できている。

#### (3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

令和元年度の経験を活かし、「新しい生活様式」に沿った施設の管理運営を展開するように指導する。